

令和4年度 水産・海洋研究フォーラム in 釜石

～三陸地域におけるサケ・マス類を未来へ～

日時 令和5年2月22日 [水] 13:30～15:45 ※13:00～受付

会場 国立大学法人岩手大学三陸水産研究センター
(岩手県釜石市平田第3地割75-1)

※オンラインでも視聴可 参加無料(事前申込み制)

会場40名 オンライン100名

当市水産業は、震災の影響、漁業者の高齢化、後継者不足及び水産資源の減少等、厳しい状況にあり、水産業の復活は喫緊の課題となっております。

本フォーラムは、“三陸地域におけるサケ・マス類を未来へ”をテーマに、水産による教育・研究・他地域での取組みの紹介を通じて、魚のまち釜石復活に向けた新たな取組みの可能性を考えるため、本フォーラムを開催します。

次 第

1 開会

2 あいさつ 釜石市長 野田武則

3 講演

(1) **札幌市内のサケ・サクラマスの遡上状況と取組み**

(札幌市豊平川さけ科学館 中村 慎吾 氏)

札幌市内の河川におけるサケやサクラマスの遡上状況や保全の取組み、野生サケを尊重するために行った豊平川でのサケのふ化放流数の削減とその後についてなど、サケ・マス類に関する内容をご講演いただきます。

(2) **ご当地サーモンのマーケティング戦略**

(公立大学法人岩手県立大学総合政策学部 山本 健 教授)

他地域における水産物のプロモーションの事例紹介や、釜石はまゆりサクラマスの活用方法など、水産物の効果的なPR手法に関する内容をご講演いただきます。

(3) **釜石はまゆりサクラマスのこれまでとこれから**

(国立大学法人岩手大学三陸水産研究センター

平井 俊朗 センター長)

釜石地域サクラマス海面養殖試験研究コンソーシアムが取り組んだサクラマス養殖についてや育種開発の現状など、釜石はまゆりサクラマスにおける取組内容と今後の展望についてご講演いただきます。

4 閉会

主催：釜石市

共催：国立大学法人岩手大学三陸水産研究センター、いわて海洋研究コンソーシアム、さんりく養殖産業化プラットフォーム

後援：岩手大学研究支援・産学連携センター、(公財)釜石・大槌地域産業育成センター、釜石流通団地水産加工業協同組合、釜石市漁業協同組合連合会、釜石東部漁業協同組合、釜石湾漁業協同組合、唐丹町漁業協同組合

令和4年度 水産・海洋研究フォーラムin釜石 申込み用紙

FAXの方：下記にご記入の上、下記FAX番号へ送信ください。

メールの方：下記項目をメール本文に記載の上、下記メールへ送信ください。

宛先：釜石市産業振興部水産農林課 宛て

FAX：0193-22-1255

メール：suisan@city.kamaishi.iwate.jp

申込み切：
令和5年2月16日（木）

参加方法 どちらかに☑を入れてください	<input type="checkbox"/> 来場による参加	<input type="checkbox"/> オンラインによる参加
ご所属		
ふりがな		
ご氏名		
ご連絡先	電話：	
	FAX：	
	メール：	

※ ご提供いただきました個人情報は、本フォーラムの開催目的にのみ使用します。

※ オンラインでお申込みいただいた方には、前日までに接続アドレス（URL）を送ります。

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンライン開催のみとなる場合があります。

【お問い合わせ】

〒026-8686 岩手県釜石市只越町3-9-13

釜石市 産業振興部 水産農林課 水産振興係

TEL：0193-27-8427 FAX：0193-22-1255 メール：suisan@city.kamaishi.iwate.jp

【会場】

国立大学法人岩手大学三陸水産研究センター（岩手県釜石市平田第3地割75-1）

交通アクセス



🚗 釜石駅前から約15分

🚌 岩手県交通「上平田バス停」
から徒歩約15分

🚆 三陸鉄道南リアス線「平田駅」
から徒歩約20分